



SCE プラットフォームの概要

概要

この章では、サービス コントロールのハードウェア コンポーネントである SCE 1000 2xGBE プラットフォームの概要を説明します。

SCE プラットフォーム

Service Control Engine (SCE) プラットフォームは Cisco Service Control ソリューションのハードウェア コンポーネントであり、インターネット/IP トラフィックの観察、分析、および制御をサポートするように設計されています。表 2-1 に、SCE 1000 プラットフォーム モデル情報の概要を示します。

表 2-1 SCE プラットフォーム モデル情報

型番	SCE 1010 2xGBE
リンク タイプ	ギガビット イーサネット
ポート数	2
リンク数	1

- 「前面パネル」(P.2-1)
- 「背面パネル」(P.2-4)
- 「梱包内容の確認について」(P.2-4)
- 「SCE 1000 インストレーション チェックリスト」(P.2-6)

前面パネル

SCE 1000 の前面パネルは、ポートと LED で構成されています (図 2-1 および表 2-2、表 2-3、表 2-4 を参照)。

図 2-1 SCE 1000 の前面パネル

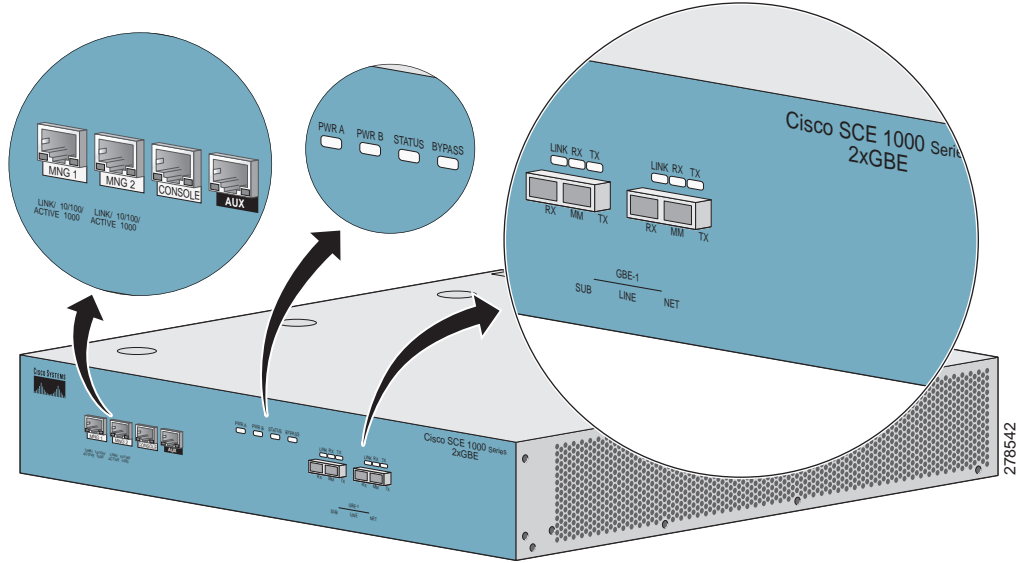


表 2-2 SCE 1000 のポート

ポート	数量	説明	ポートの接続先
MNG1/MNG2	2	SCE 1000 を管理するための 10/100/1000 イーサネット RJ-45 ポート CLI 指定 : interface Management 0/1、0/2	RJ-45 コネクタ付きの FE ケーブルを使用する LAN。 両方のインターフェイスを使用して、冗長管理インターフェイスを実現する場合は、両方のポートをスイッチ経由で LAN に接続します。
CONSOLE	1	技術者が使用する RS-232 RJ-45 ポート	RJ-45 コネクタ付きの RS-232 ケーブル (SCE 1000 キットに付属) を使用するローカル端末 (コンソール)。
AUX	1	技術者が使用する RS-232 RJ-45 ポート	
GBEポート 1 ~ 2	2	回線に接続するためのギガビット イーサネット ポート CLI 指定 : interface Gigabit Ethernet 0/1、0/2	各トポロジのケーブル接続図については、「ケーブル接続図」を参照してください。

表 2-3 SCE 1000 LED のグループ

LED グループ	説明
POWER A	<ul style="list-style-type: none"> グリーンに点灯：電源装置 A が正常に機能しています。 レッド：電源装置 A が搭載されているが、誤動作しています。 消灯：電源装置 A が搭載されていないか、または障害があります。
POWER B	<ul style="list-style-type: none"> グリーンに点灯：電源装置 B が正常に機能しています。 レッド：電源装置 B が搭載されているが、誤動作しています。 消灯：電源装置 B が搭載されていないか、または障害があります。
STATUS	<p>STATUS LED は、次のような SCE 1000 システムの動作ステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消灯：いずれの電源装置からも電力が供給されていません。 オレンジ：システムが起動中です。 グリーンに点滅：システムが完全に動作可能です。 オレンジに点滅：システムが動作可能であるが、警告状態です。 レッド：問題または障害があります。 <p>アラームには階層があります。障害は警告よりも優先し、警告は動作可能よりも優先します。</p>
Bypass	<ul style="list-style-type: none"> グリーンに点灯：トラフィックが内部の電氣的なバイパス モジュールを通り、SCE 1000 をバイパスしています。 SCE 1000 は Bypass モードまたは Sniffing モードです。 消灯：トラフィックはバイパスされていません。SCE 1000 は正常に動作しています。

表 2-4 SCE 1000 LED のグループ

LED グループ	説明
GBE ポート	<p>GBE LED は、次のような SCE 1000 回線ポートの動作ステータスを示します</p> <ul style="list-style-type: none"> LINK LED がグリーンに点灯：ポート リンクが起動しています。消灯：ポート リンクがダウンしています。 Rx LED がグリーンに点滅：パケットが着信しています。 Tx LED がグリーンに点滅：パケットを発信しています。
Mng	<p>Mng ポート LED は、次のような SCE 1000 の帯域外 LAN ベース管理ポートの動作ステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> LINK/ACTIVE LED がグリーンに点灯：ポート リンクが起動しています。 消灯：ポート リンクがダウンしています。 グリーンに点灯：ポートが 100 Mbps に設定されています。消灯：ポートが 10 Mbps に設定されています。 オレンジ：ポートが 1000 Mbps に設定されています。

背面パネル

SCE 1000 プラットフォームの背面パネルは、次のコンポーネントで構成されています。

- オン/オフ スイッチを備えた Field-Replaceable Unit (FRU; 現場交換可能ユニット) 電源装置 × 2
- FRU ファン モジュール × 1
- アース接続部
- 外部バイパス モジュールとのコネクタ × 1

図 2-2 および図 2-3 に、AC および DC 電源 SCE 1000 プラットフォームの背面パネルを示します。

図 2-2 SCE 1000 背面パネル : AC 電源

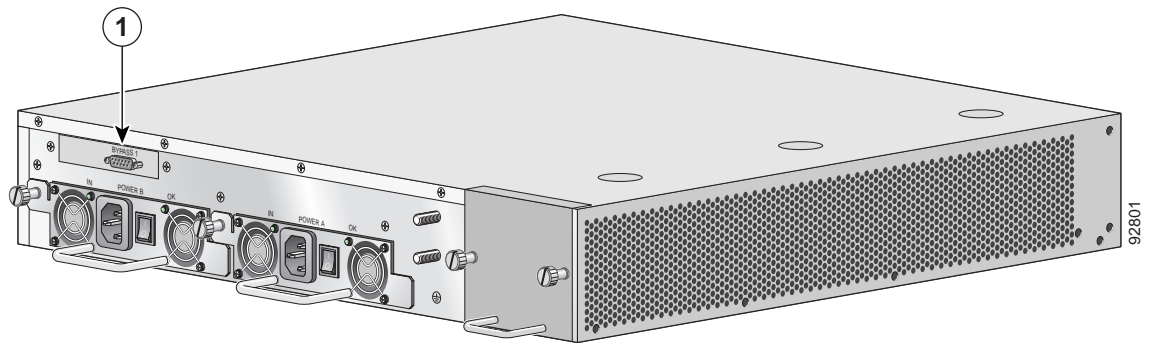
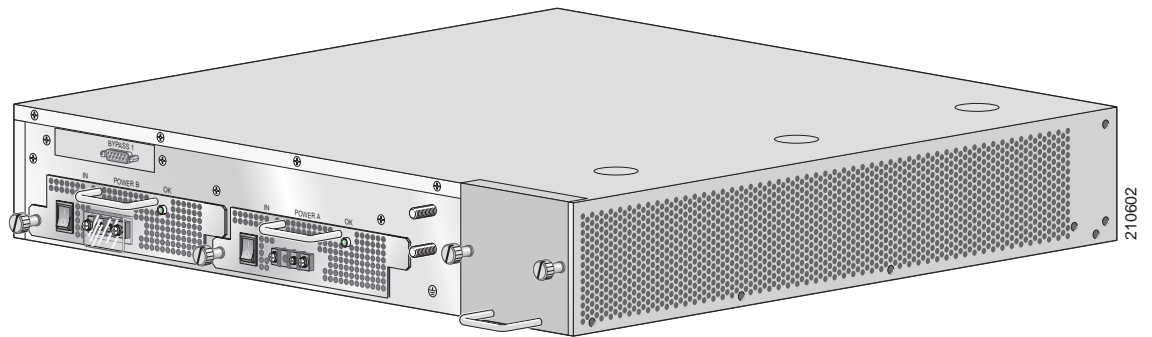


図 2-3 SCE プラットフォームの背面パネル : DC 電源



梱包内容の確認について

SCE 1000 プラットフォーム輸送コンテナの内容を確認するには、SCE 1000 コンポーネント リストを使用します。

輸送用コンテナは保管しておいてください。後日、SCE 1000 プラットフォームを移動または輸送する場合に、このコンテナが必要になります。

SCE 1000 コンポーネント リスト

表 2-5 に SCE 1000 コンポーネントを示します。

表 2-5 SCE 1000 コンポーネント リスト

コンポーネント	説明
SCE 1000 プラットフォーム	AC または DC 電源装置を装備した SCE 1010 2xGBE プラットフォーム
アクセサリ	次のアクセサリは、別の輸送コンテナで届けられる場合があります。
ラックマウント キット	<ul style="list-style-type: none"> 19 インチ ラック用のマウント ブラケット × 2 8-32 x 3/8 インチのネジ (プラス) × 6 (ブラケットを SCE 1000 シャーシに取り付けるためのもの) 19 インチ ラック用のマウント ブラケットのサポート 前面および背面支柱を備えた 19 インチ ラック用のクロス レール支持バー × 2
管理ケーブル	<ul style="list-style-type: none"> 管理ポートに接続するためのファスト イーサネット ケーブル ローカル端末に接続するための RS-232 シリアル ケーブル (DB-9/RJ-45)
電源コード	AC 電源コード × 2 (AC 入力電源装置を一緒に注文した場合)
アース キット	<ul style="list-style-type: none"> アース ケーブル 六角ナット (#1/4 インチ) × 2 スプリング ワッシャ (#1/4 インチ) × 2
マニュアル	SCE 1000 ハードウェアとソフトウェアのマニュアル一式および Cisco Documentation CD-ROM パッケージ (発注した場合) ¹
オプション品	卓上設置用のゴム製の脚 × 4
外部光バイパス モジュール キット	<ul style="list-style-type: none"> 外部光バイパス モジュール × 1 19 インチ ラックマウント パネル × 1 制御ケーブル × 1

1. マニュアルのタイトルおよび冊数は変わる場合があります。ハードウェアの発注時に、マニュアルのタイプおよび冊数を指定する必要があります。



(注)

各システムに、SCE 1000 のマニュアルセットがすべて自動的に付属することはありません。必要なマニュアルをご指定の上、発注してください。発注したマニュアルが届かなかった場合は、24 時間以内にマニュアルを発送します。マニュアルは、購入した代理店に発注してください。

SCE 1000 インストレーション チェックリスト

設置作業に役立つように、次の SCE 1000 インストレーション チェックリストをコピーして、作業者および作業内容を記録してください（表 2-6）。それぞれの作業または確認を行った日付を記録します。チェックリストへの記入が終わったら、新しい SCE 1000 プラットフォームに関する他の記録とともに、サイト ログに保管しておいてください。

表 2-6 SCE 1000 インストレーション チェックリスト

作業	確認者	日付
SCE 1000 の受領日		
SCE 1000 およびすべてのアクセサリの開梱		
安全上の注意および注意事項の確認		
トポロジの確認：SCE 1000 プラットフォーム数およびリンク数、インラインであるかまたは受信専用であるか		
インストレーション チェックリストのコピー		
サイト ログの作成およびバックグラウンド情報の入力		
設置場所の電源電圧の確認		
設置場所の環境仕様の確認		
必須パスワード、IP アドレス、デバイス名など、初期設定に必要な情報の入手（「セットアップ コマンド パラメータ」を参照）。		
必要な工具の入手		
ネットワーク接続装置の入手		
ラックへの SCE 1000 の設置（任意）		
AC/DC 電源コードと AC/DC 電源および SCE 1000 プラットフォームの接続		
コンソール ポートを 9600 ボー、8 データ ビット、パリティなし、1 ストップ ビット（9600 8N1）に設定		
ASCII 端末とコンソール ポートの接続		
FE 管理ポートが動作可能		
GBE 回線ポートが動作可能		
ネットワーク インターフェイス ケーブルおよび装置の接続		
システムの電源投入		

表 2-6 SCE 1000 インストレーション チェックリスト (続き)

作業	確認者	日付
システム ブートの完了 (SYSTEM?UP LED が点灯)		
システム バナーの表示後、正しいハードウェア コンフィギュレーションが表示		

